

未来を拓く無機膜 環境・エネルギー技術シンポジウム

入場無料

2019年11月7日(木) 13:00~16:30 (受付開始12:30)

東京大学 伊藤国際学術研究センター B1F伊藤謝恩ホール

- 主催：公益財団法人 地球環境産業技術研究機構
共催：国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
後援：経済産業省
一般財団法人 エネルギー総合工学研究所、公益社団法人 新化学技術推進協会
一般社団法人 水素供給利用技術協会、一般財団法人 石油エネルギー技術センター、
一般社団法人 日本ガス協会、燃料電池実用化推進協議会
協賛：一般財団法人 ファインセラミックスセンター、公益社団法人 化学工学会、日本膜学会

開催趣旨

シリカ、ゼオライト、パラジウムなどセラミックや金属を材料とする無機膜は、透過分離性能、機械的強度、耐熱性、耐薬品性等を有する分離膜として、エネルギーキャリアからの水素の分離精製やエネルギーを多く消費する蒸留プロセスの代替技術などへの適用が期待されています。

当機構無機膜研究センターでは、この無機膜を用いた革新的環境・エネルギー技術に関する最先端の研究開発を推進するとともに、その実用化・産業化に向けて、分離膜・支持体メーカーやそのユーザー企業と「産業化戦略協議会」を設立し、メーカーとユーザー企業のビジョンの共有化や共同研究の創出に向け、各種活動を行っています。

今回のシンポジウムでは、“カーボンリサイクル”を主題として、「水素製造技術」と「CO₂分離回収利用技術」の最新動向や実用化に向けた取り組みについて、大学および企業、一般財団法人の方々にご講演いただくとともに、無機膜研究センターの最新の研究成果や産業化戦略協議会の取り組みを紹介いたします。本シンポジウムを、革新的環境・エネルギー技術の開発推進や無機膜を活用した新しい技術の創出について、ご参加の皆様と共に深く考える機会としたいと存じます。

PROGRAM

13:00	主催者挨拶	地球環境産業技術研究機構 理事長 茅 陽一
13:05	来賓挨拶	経済産業省 産業技術環境局 エネルギー・環境イノベーション戦略室長 梅原 徹也
13:10	基調講演	地球環境産業技術研究機構 副理事長・研究所長 山地 憲治 「エネルギー・環境イノベーションへの期待と展望」
13:40	講演1	早稲田大学理工学術院 先進理工学部 応用化学科 教授 関根 泰 「水素・炭化水素・二酸化炭素に関連した固体触媒プロセスと膜応用の可能性」
14:10	講演2	名古屋大学大学院工学研究科 化学システム工学専攻 教授 則永 行庸 「メタネーションおよびCO ₂ 分離回収との統合に関する研究開発」
14:40		休憩
14:55	講演3	一般財団法人 日本エネルギー経済研究所 電力・新エネルギーユニット 新エネルギーグループ グループマネージャー 研究主幹 柴田 善朗 「低炭素社会に向けたPower to Gas・メタネーションの役割」
15:25	講演4	日揮グローバル株式会社 オイル&ガスプロジェクトカンパニー 技術イノベーションセンター グループリーダー 近松 伸康 「DDR型ゼオライト膜プロセスによるCO ₂ 分離への取り組み」
15:55	活動報告	地球環境産業技術研究機構 無機膜研究センター長 中尾 真一 「無機膜研究センターの研究成果と今後の計画」
16:25	閉会挨拶	地球環境産業技術研究機構 専務理事 本庄 孝志

ACCESS



東京大学 本郷キャンパス

伊藤国際学術センター 地下2F 伊藤謝恩ホール

■東京メトロ丸の内線「本郷三丁目駅」より徒歩8分

■都営地下鉄大江戸線「本郷三丁目駅」より徒歩6分

REGISTRATION

RITEのWEBサイトよりお申込み下さい。

<http://www.rite.or.jp/news/events/>



主催者 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構(RITE)

TEL 0774-95-5086

住所 619-0292 京都府木津川市木津川台9-2

E-MAIL muki2019@rite.or.jp